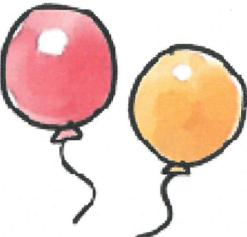


きょうと福祉俱楽部だより

2016年 2号



知識があれば慌てない！ 知識があれば慌てない！ 知っておこう認知症 part 1



認知症の現れ方はひとそれぞれですが、代表的な症状や特徴を知つていれば、思いがけないことが起きても受け止めることができ、誰もが知つていれば早期発見にもつながり、みなさんの周りの高齢者の方などの安心にもつながるとおもいます。ぜひ知っておきましょう。

認知症には大きく 3つの種類がある

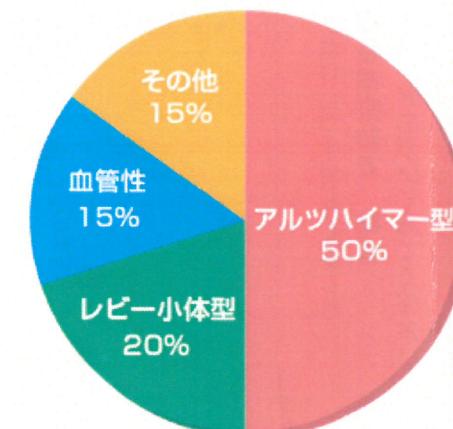
認知症は物忘れの病気と思っていませんか？

物忘れは、確かに認知症の主な症状です。
しかし、健康な高齢者でも、物忘れはします。

認知症を発症した当初は、物忘れるが病的なものかどうかの区別は家族にはつきにくいものです。

認知症とは、脳の組織が正常に機能しない病気で、生活に支障をきたす状態をさします。

原因の病気の症状の現れ方の違いなどから、「アルツハイマー型認知症」「レビー小体型認知症」「脳血管性認知症」の主に診断名がわかれます。したがって、それぞれの認知症の型によって周りの対応の仕方も変わってきます。



今回のおたよりでは、アルツハイマー型認知症について少し勉強していきたいとおもいます。

アルツハイマー型認知症とは



アルツハイマー型認知症とは、認知症をきたす疾患の中で一番患者さんが多いと言われています。脳に特定のたんぱく質が蓄積して神経細胞が減って脳が小さく萎縮してしまうために、症状が現れます。

《主な症状》 記憶障害 見当識障害 実行機能障害

新しく経験したことを記憶できず、すぐに忘れます。食事をしたこと自体を忘れてしまうのはそのためです。また、日付、昼か夜か、今いる場所、家族の顔などがわからなくなることもあります。さらに判断する力や理解する力が落ちて、食事を作ったり、おつりを計算することができなくなったりします。



《こんなときには…》

△少し前のことを見失して催促する

「ご飯まだ？」「お風呂に入りたい」などすでに終わったことを催促されたら、まず相手の訴えを聞いて思いを受け止めることが大切。「すぐに用意しますね」と声をかけてから「準備の間、お茶でも飲みませんか？」など、話をそらし、気分を変えてみましょう。

△ものを盗られたと訴える

物盗られ妄想が出ている時には、興奮している事が多いので、犯人扱いされても否定せず「大変、一緒に探ししましょう」と同調し探しながらご本人が落ち着いてこられたら、好きな番組とか食事の話など、別の話を切り出す手も。

身近な家族や頼りにしているホームヘルパーだからこそ盗人として認識する傾向があるようです。

本人に物盗られ妄想がある事を理解している別の支援者呼んで一緒に探し、1対1にならないようにすると、注意がそれで取まる場合もあります。

来月号へつづきます

介護社会化する「はすだつた」介護保険-16年後の今

介護保険は2000年から施行されました。

社会の高齢化が進み社会問題になってきたとき、あたかもこれからは社会が介護に責任を負うといううたい文句で始まりました。

しかし、この時代に介護保険はいずれ破綻すると主張する人々が少なからず存在し、反対する人々もいました。

わたしもそのひとりでした。

なぜならば介護需要が増えれば保険料は上がり続けるしくみだからです。

また、公的責任を後景に追いやり「民間活力」と市場原理のなかに高齢の方々を放り出しそれで企業が利益をあげる仕組みに高齢者を組み入れることになることが懸念されたからです。

施行から16年がたち、実際はどうなったでしょう

介護保険料は上がり続けています。

長岡京市での基準額は制度施行時0円だったものが月額5996円、年間では71952円もの保険料が高齢者に課せられるようになりました。そして自己負担も1割負担から所得によっては2割に上昇、施設の居住費も増え続けています。くわえて要介護3以下の方は特別養護老人ホームからは排除されるようになりました。

民間企業が行う介護事業は先に問題になった「アミーユ」の事件に象徴されます。殺人という究極の虐待が起こるほど現場は荒れています。あるお年寄りが入ったサービス付き高齢者住宅のケアマネージャーは自法人のヘルパーだけを使い一歩も外に出す事の無い「ケアプラン」を作っていました。高齢者の自立と無縁なプランが企業の利潤のために作られたのです。

きつい、きたない、給料が安い3K職場に優秀な人材も集まらなくなりました。

そして軽度者は介護保険給付からホームヘルプやデイサービスを外し市町村事業に移されることになりました。

全額社会保障の財源にすると言った消費税はいったいどこに消えているのでしょうか？

福祉と介護の再生は緊急の課題です。でなければ高齢者は死んでしまいます。

今年は参議院選挙の年です。そして当地では衆議院議員補欠選挙が行われています。

みんなで政治のあり方を問い合わせ直す必要がありそうです。

福祉俱乐部の研修



- わたしたちの事務所ではヘルパーとケアマネージャーの資質を向上させるために様々な研修を行っています。
- 介護は「社会の中に生きる人」をきちんととらえる眼が必要です。そのため、わたしたちの研修内容は多岐にわたっています。
- 昨年から実施した研修テーマをご紹介します。
- オムツの種類と装着のコツ
- 高齢者と介護職員の移動時の負担を軽減させるリフト、移乗用具の活用
- 高齢者の貧困と生活保護（講師…花園大学教 授吉永敦さん）
- 介護保険のホームヘルプその「ルール」に根拠はありますか？
(講師…大阪社保協 日下部雅喜さん 市民講座として)
- 高齢者の摂食障害と支援（講師…済生会病院看護師 下条美佳さん）
- 障害者虐待防止のために（講師…鴨川法律事務所 尾藤廣喜先生）
- これからも現場が望むテーマの研修を行う予定です。また、これらの知識は事務所で独り占めはしません。
- 外部の方の参加を歓迎しています

ホームページをリニューアルしました
きょうと福祉俱乐部で
スタッフブログをぞいでみてください♪
検索



〒617-0824
長岡京市天神4丁目7-12 ハイツ東台101号
TEL 075-958-2560
FAX 075-957-2808
E-mail kyoto-care@club.email.ne.jp